

探究科学科 1 年 SS 基幹探究探究基礎Ⅱ報告

◇期 日:令和7年 9 月 8 日(月)からの毎週月曜日 4 限・木曜日 6 限

◇場 所:図書館・化学実験室・教室

◇参加者:第 1 学年探究科学科生徒 81 名

探究科学科 1 年生 81 名は、1学期の探究基礎Ⅰを受けて、2学期からは探究活動に必要な 6つの力「課題発見力」「仮説設定力」「計画力・実証力」「考察力」「表現力」を伸ばすことを目標とする SS 基幹探究探究基礎Ⅱの授業で、文理選択に関わらず2年生での SS 発展探究に向けた基本姿勢を学習した。

国語では、古典文学作品の「羅生門」の初版と改訂版、「奥の細道」とその随行日記で読み比べた。それらを読解し、描写の違いからその効果などを話し合い、班ごとにそれぞれの解釈を発表した。

数学では、自然数の累乗和と、 x の n 乗について、さまざまな角度からの考え方や見出した規則を共有した。

英語では、英長文のキーワードに着目して速く情報を処理する能力を養成したり、テーマに関して調べて発表したりした。

理科では、磁力と渦電流の関係について仮説を立て、実験を行ったり、インターネットで調べたりして、最後に発表会を行なった。

地歴公民では、歴史上の人物の功績などから人物像について自らで説を立てたり、富山の歴史や未来について考えることで、仮説設定力を高めた。また、さまざまな視点から人物や物事を捉えることを学んだ。

これらの取り組みで、グループで話し合い、考えを共有しながら問題解決に向けて協力することの大切さや楽しさを学んだ。未知、あるいは答えのない問題に仮説を立てて追求するのは、非常に興味深く、楽しいものだと感じた。来年の発展探究の活動でも探究心を持って問題解決に努めたい。

